

令和7年度6月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- 新たに所要額が判明した能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応経費を計上
- 当初予算編成後に活用できることが判明した国補助金に係る事業（教育・医療の充実等）や地域の活性化に係る事業に必要な予算を計上

2. 予算の規模等

一般会計6月補正予算案額

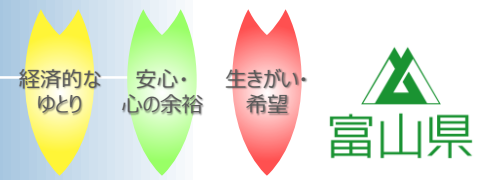
33億9,377万円

〈一般会計〉

（単位：百万円）

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	600,664	57,891	46,145	88,607	408,021
補正予定額	3,394	2,555		214	625
合 計	604,058	60,446	46,145	88,821	408,646

I 能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応



① なりわい再建支援事業 18億2,000万円

被災した中小企業等の施設・設備の復旧等を支援

② 県融資制度「震災対策特別融資」の取扱期間の延長

被災した事業者への資金繰り支援の取扱期間を延長（現在：R7.7月末まで → 延長後：R8.3月末まで）



被災した企業の事業所内の様子



なりわい再建支援補助金の活用により早期に復旧



Ⅱ 教育・医療の充実、地域の活性化

教育・医療の充実

① 高校生等臨時支援事業 6億5,200万円

国の高校無償化に係る施策（高校生等臨時支援金の創設及び学び直し支援金の拡充）に対応し、新たに対象となる世帯を支援

② 公立高等学校奨学のための給付金事業 930万円

授業料以外の教育費の負担軽減を図る国の施策に対応し、国公立の高等学校等に通う非課税世帯の第1子への奨学給付金を増額

③ 医療機関等の職場環境改善事業 1,866万円

医療機関等が人材確保・定着等に向けて実施する生産性向上・職場環境の改善等の取組みを支援

④ 医療機関の病床機能の再編・病床数の適正化 6億2,107万円

地域医療構想に即した病床機能の再編や、経営状況の悪化に伴う病床数の適正化に取り組む医療機関を支援

⑤ 分娩取扱施設・小児医療拠点施設支援事業 3,800万円

利用者が減少している分娩取扱施設や小児医療の拠点施設に対して、機能維持のための給付金を支給

⑥ 災害時歯科保健医療提供体制整備事業 866万円

大規模災害時の歯科保健医療活動実施に必要な車両や診療資機材等の導入を支援

⑦ 電子カルテ情報共有サービス導入事業【病院事業会計】 3,639万円

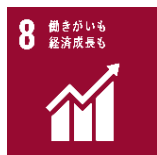
県立中央病院の医療サービスの質の向上や作業負担の軽減に向け、電子カルテ情報共有サービスを導入



授業の様子



タブレット活用による
看護師の業務効率化



Ⅱ 教育・医療の充実、地域の活性化



地域の活性化

① 外務大臣・知事共催レセプション開催事業 1,000万円

各国大使等を外務省飯倉公館に招き、本県の魅力を国内外に発信するレセプションを開催

② 農業支援サービス緊急拡大支援事業 192万円

農業支援サービスを提供する事業者に対して、スマート農業機械（ドローン）の導入等を支援

③ 県有林造成促進事業 350万円

主伐を実施した県有林において、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の植栽活動を実施（企業版ふるさと納税を活用）



レセプションのイメージ
（他県の例）



農業用ドローン



優良無花粉スギ
「立山 森の輝き」

